

編集後記

学会誌の編集委員として編集作業に携わるようになってちょうど1年になります。私自身、ここ何年間かは装置開発をメインワークにしており、プラズマからも核融合からも少し離れていたのですが、編集委員をやらせていただいているおかげでなんとかこの分野につなぎ止めていただいております。

ところで、今年の学会カレンダーは活用していただけますでしょうか？今年は例年と少し趣が違い、温度・密度をパラメータにして、プラズマ・核融合学会で取り扱っているプラズマの位置が示されたグラフが使われています。このグラフを見てみると、ひと言でプラズマと言っても縦軸の温度では 10^7 、横軸の密度に至っては 10^{30} （！）もパラメータ領域が異なっていることを改めて思い知らされます。

編集委員としてはこのグラフを縮退させて、様々な領域に点在する読者の方のコミュニティ誌となるという一見不可能そうな命題の元、毎月企画案と格闘しております。実際に編集委員会ではその縮図のように様々な分野から、重鎮から若手までバラエティーに富んだメンバーで議論が行われているわけですが、その中で初耳の専門用語に振り回されながらも何とかしがみついていると、ちょっとはわかったような気になってきて、そうなると色々と面白いこともあります。

自分の専門外の記事にはなかなか手がのびない方も多いと思いますが、是非一度じっくりと読んでみてください。もしかすると、今年のカレンダーの絵の中に新たなスケーリング線が見えてくるかもしれませんよ！

（越智義浩）

プラズマ・核融合学会役員

会長	松田慎三郎	副会長	佐藤浩之助	三間 困興	常務理事	中村 幸男（総務委員長）
理事	秋山 秀典（企画委員長）		板垣 正文		今井 剛（広告委員長）	
	奥野 健二（プログラム委員長）		尾崎 章		加藤 敬（財務委員長）	
	佐野 史道		田中 和夫（編集委員長）		寺井 隆幸	
	畠山 力三		畠山 明聖		浜口 智志（出版委員長）	
	本島 修		森 雅博（広報委員長）			
監事	藤山 寛		松尾 康一			

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 田中和夫（阪大）

エディター 国子秀樹（九大），関 昌弘（RIST），田中雅慶（九大），福山 淳（京大），村上匡且（阪大），行村 建（同志社大）

編集委員 石黒静児（核融合研），大矢恭久（静大理），越智義浩（原子力機構），加藤太治（核融合研），北島純男（東北大院工），北野勝久（阪大院工），小口治久（産研），後藤基志（核融合研），佐伯紘一（静大理），酒井 道（京大院工），榎原 悟（核融合研），佐藤紘一（京大原子炉研），佐藤 聰（原子力機構），佐藤杉弥（日本工業大工），高山有道（核融合研），田中照也（核融合研），谷口和成（京都教育大教育），長崎百伸（京大エネ研），長友英夫（阪大レーザー研），浪平隆男（熊大院自然），野崎智洋（東工大院理工），畠山賢彦（東北大金研），花田和明（九大応力研），林 伸彦（原子力機構），平田孝道（武藏工大工），平松美根男（名城大理工），吉川正志（筑波大院数理），吉田弘樹（岐阜大工）

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛て送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第83巻第8号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

印 刷 株式会社荒川印刷

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2007年（平成19年）8月25日

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円（本体1,300円）

本誌に掲載された寄稿等の著作権は（社）プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。